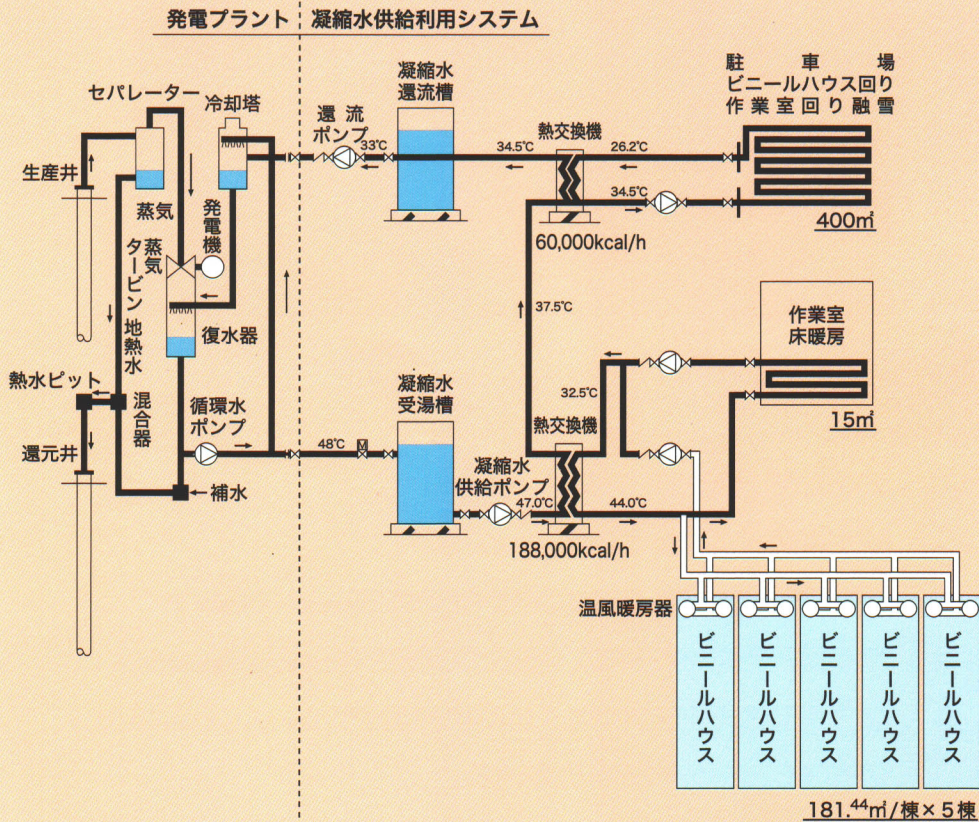


⑤ 余熱の利用

地熱発電は、地下の熱水を利用し、その蒸気を使いタービンを回して電気をつくるものです。発電が終わった熱水は、そのまま地下にもどす訳ですが、まだ熱いその熱水の力（余熱）を他のものに再利用しています。花の栽培や駐車場の融雪（雪どかし）また作業室の床暖房などがその例です。町では、さらに有効な利用方法を考えるために、新しい施設をつくり、研究を進めています。

地熱多目的利用システム図

●凡例 ■…凝縮水 ■…温水(ハウス) ■…温水(作業室) ■…不凍液(融雪) □…蒸気 ■…熱水 ■…蒸気+熱水



柳津西山発電所

地熱多目的利用実証プラント